

きめ細かな指導で 子どもたちが大きく成長

市では、子どもたちの学校生活をより多くの教員で見守ることができ、**「個性を生かす教育推進事業」と「小規模学校支援教員配置事業」**を行っています。本号では、そうした事業の概要と、一人一人の個性に応じた指導に向けて活躍する教員たちを紹介します。



「個性を生かす教育推進事業」は、子どもたち一人一人の個性に応じたきめ細かな指導を行えるようにと、小中学校に「少人数学習推進教員」と「健康推進教員」を配置するものです。

楽しい・分かる授業 少人数学習推進教員

少人数学習推進教員の役割は、子どもたちの習熟度や興味・関心などに応じて複数のグループに分けて授業を行う「少人数学習」や、一つのクラスで複数の教員が指導に当たる「ティームティーチング」をサポートすることです。

平成23年度は39人の教員を、1

学級の人数が多い市立小中学校に配置しています。

少人数学習やティームティーチングのメリットは、子ども一人一人に教員の目が届きやすくなることです。

そして、これらを通じて子どもたちがいよいよ集中して授業に取り組むことができる、分らないところを質問しやすくなる、自信を持つて発表することができるようになるなど、学習意欲の向上にもつながっています。



先生の笑顔は1番の薬

心と体をケア 健康推進教員

健康推進教員は、養護教諭と協力して子どもたちを心と体の両面からサポートします。

児童・生徒数の多い市立小中学校に配置し、平成23年度は9人の教員が活躍しています。

けがをしたり、体調を崩したりした子どもたちが時間を問わず訪れる保健室は、さまざまな悩みを抱える思春期の児童・生徒が「心のケア」を求めて訪れる場所でもあります。

子どもたちが安心して学校生活を送るためにも、養護教諭を補佐する健康推進教員の存在は重要です。

学年別の指導が可能に 小規模学校支援教員

現在市内には、児童数が少ないため一人の担任が同じ授業時間にと二つの学年を受け持つ複式学級があります。

複式学級では、異なった学習内容を同じ時間に指導するため、学習指導の難しさや子どもたちの集中力の欠如といった課題があります。

これらを解消するのが小規模学校支援教員です。1学年1教師で授業が行えるように配置し、学年別の段階的・系統的な学習をサポートします。

※くわしくは学務課(☎20-15

8-1)へ。



美郷台小学校
少人数学習推進教員

細川 友里恵 先生

3・4年生の算数を受け持っています。算数は基礎がしっかりしていれば伸びる科目なので、「分かった」、「楽しい」と思われる授業を心掛けています。子どもたちが授業で覚えたことを次の日には活用しているところを見ると日々の成長を感じます。そんな子どもたちにきめ細かな指導を通して、「分かる喜び」を伝えられたらと思っています。

5・6年生の複式学級で5年生の授業を受け持っています。名木小の子どもたちは、素直で元気いっぱいです。授業中は積極的に挙手をして発言します。今の目標は子どもたちの得意な教科を一つでも増やすこと。まだまだ力不足なところもありますが、ほかの先生方や保護者の方など多くの人たちに支えられながら毎日頑張っています。



名木小学校
小規模学校支援教員

草野 優樹 先生



玉造中学校
少人数学習推進教員

辻 将毅 先生

全 学年の数学をチームティーチングで受け持っています。担当の先生が問題の解説などをしているときに、生徒の様子を見てみると、問題が解けない生徒は、困ったような表情をしたり、表情には出なくてもペンが進んでいなかったりとさまざま。そうした様子をいち早くキャッチし、アドバイスできるように心掛けています。

保 健室が明るい雰囲気だと、子どもたちも気軽に相談しやすいので、笑顔で接することを心掛けています。体調を崩して保健室を訪れた子どもが次の日は元気にしている姿を見ると「頑張ろう」という気持ちになります。この仕事を通して子どもたちからたくさんのことを学び充実した毎日を過ごしています。



成田小学校
健康推進教員

宮内 千里 先生

推進教員 & 支援教員に インタビュー

求む!! 推進教員 支援教員

市教育委員会では、来年度の「少人数学習推進教員」「健康推進教員」「小規模学校支援教員」を募集します。採用期間は、平成24年4月1日～3月31日です。募集要項は「広報なりた」12月15日号でお知らせします。あなたの熱意を教育現場で発揮してみませんか。